

Contents		目次	
第14回ゴールドコンサート開催記録	1	出場者の声	9・10
衆議院議員 野田聖子様よりご挨拶 実行委員長より挨拶	2	日本・デンマーク外交関係樹立 150周年記念 特別出場者の声	11
駐日デンマーク王国大使よりご挨拶	3	審査員よりメッセージ	12
協賛者よりメッセージ	4	ゲストよりメッセージ	13
受賞結果・出場者一覧 オープニングアクト	5	交流会・ボランティア説明会開催報告 ボランティアよりメッセージ	14 15
受賞者の声 グランプリ<太田 将誉>	6	実行委員よりメッセージ	16
受賞者の声 グランプリ、観客賞<佐藤 翔>	7	観客アンケート結果	17
受賞者の声 歌唱・楽曲賞<深澤 要一> 受賞者の声 演奏賞<つるみ まさや>	8	ボランティアアンケート結果・収支決算書	18

※本報告書においては敬称を省略させていただきます。



GOLD
CONCERT

障がい者の音楽コンテスト

第14回ゴールドコンサート開催記録

趣 旨

障がいをもつミュージシャンのコンテストであるゴールドコンサートは、出場者をはじめ企画運営に関わる者まで障がい当事者で占められている。

このコンサートに行政、企業、学校、地域の人々に広報、協賛、ボランティア、観覧、インターネットによる視聴など様々な形で参加してもらうことにより、できるだけ多くの方に障がい者の自立、社会進出の必要性を認識してもらう。

もって、誰もがやる気や実力に応じて参加できる社会の実現に貢献する。

音源応募

応募組数：57組

地方大会 in 沖縄

日 時：2017年2月11日（土）
場 所：愛音楽（アネラ）はうす
応募組数：19組（内3組欠場）
優 勝：パラフレーズ

U-20大会 in 東京

日 時：2017年5月6日（土）
場 所：山野ホール
応募組数：15組
優 勝：佐藤 翔

地方大会 in 大阪

日 時：2017年6月4日（日）
場 所：A&Hホール
応募組数：18組（内1組欠場）
優 勝：深澤 要一

2017 The Sound Festival（韓国）

日 時：2017年6月3日（土）
場 所：オリンパスホール（ソウル）

選 抜

第14回ゴールドコンサート 本 戦

日 時：2017年9月16日（土）
場 所：東京国際フォーラム ホールC
出場組数：11組（韓国より1組）
特別出場：1組（デンマークより）
来場者：800名
出場関係者：約60名
（出場者約20名、キャスト・介添者約40名）
ボランティアスタッフ数：193名
インターネットアクセス数：637件
グランプリ：太田 将誉、佐藤 翔



©晴山寛子

ご挨拶

衆議院議員

の だ せい こ
野田 聖子

第14回ゴールドコンサートは、多くの皆さまの応援のもと、無事に終わることができました。第14回を数えるまで継続できましたことは、偏に皆様の温かいご支援・ご協力の賜物と存じます。初回より応援させていただいている者として、心より厚く御礼申し上げます。

今回は、日本とデンマークの外交関係樹立150周年記念イベントでした。ゴールドコンサートは、デンマークのグリーンコンサートを参考に、開催してまいりました。

今回、デンマークから8歳の女の子が来日し素晴らしい演奏を聴かせてくれました。また、駐日デンマーク大使閣下にご臨席を賜り、温かいメッセージを頂戴いたしました。

日本とデンマークの草の根の交流のなかで、この記念の年に共に祝いことができましたことは、両国の友好関係にとって大変

有意義なものでした。

今後も益々、両国の友好親善が発展しますことを祈念しております。

今回のゴールドコンサートにおいては、グランプリ受賞者が2組というこれまでにない結果となりました。受賞を心からお祝いを申し上げます。審査員長の湯川れい子氏の総評にもありましたように、それだけ、競争も激しくレベルも上がっているということだと思います。出場いただいたみなさんの今後のますますのご活躍をお祈りいたします。

今後もより高い目標を掲げ、障がい者の自立と社会全体の理解が深まりますよう頑張りたいと思います。皆様におかれましては、引き続きのお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。



© AnzPhoto

実行委員長より挨拶

NPO 法人日本バリアフリー協会
代表理事

か い や よ し ひ ろ
貝谷 嘉洋

皆さま、こんにちは。

第14回ゴールドコンサート本戦は無事終了いたしました。また、次の日に行われたゴールドコンサート国際交流プログラムも終了いたしました。

本戦においては、2組のグランプリが決定しました。甲乙つけ難しではあるが、両者ともかなりのレベルにあるという、審査員の皆さまの判断です。より高いレベルの音楽家を目指して今後もがんばっていただきたいです。

また国際交流プログラムにおいては、グランプリ受賞者をはじめ、デンマーク、韓国を含む本戦出場者の大部分が参加しま

した。また、神奈川県音楽教室に通う児童生徒も参加してくれました。歌唱・演奏をコンテストで競い合うだけでなく、国内外の障がい者が集い、交流を深め、情報を共有する場となりました。

これらのことが可能なのも、多くの協力者、関係者の皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。

今後も音楽を通して、障がい者の自立と社会参加の拡大を目指します。皆さまの引き続きのご協力をなにとぞよろしくお願い申し上げます。

組織委員会

小林るつ子 玩具福祉学会 理事長

長崎 栄 株式会社ダイレクト インプット

斎藤 省 有限会社さいとう工房 代表取締役

西野 弘 株式会社プロシード 取締役

【名誉顧問】

高木 真 財団法人日本チャリティ協会

松延 健児 株式会社エクサネット 代表取締役

エーバルド・クロー デンマーク筋ジストロフィー協会 会長

高田 弘治 Crescent 経営研究所 代表

野澤 勝 株式会社コヤマドライビングスクール
総務人事部長

【顧問】

高橋 久

長谷川 岳 参議院議員

高橋 実 社会福祉法人視覚障害者支援総合センター
元理事長

Peter David Pedersen 株式会社イースクエア
共同創業者

平松 一夫 関西学院大学 名誉教授

高橋 陽子 公益社団法人日本フィランソपी協会
理事長

馬渡 徹郎 NPO 法人音の羽根 理事長

【理事】

今福 義明 アクセスジャパン 代表

竹中 ナミ 社会福祉法人プロップステーション 理事長

安田 武晴 読売新聞

奥山 俊博 東京大学先端科学技術研究センター 特任研究員

寺田 学 株式会社 CMS コミュニケーションズ
代表取締役社長

山下 桜 バイオニア株式会社

貝谷 嘉洋 NPO 法人日本バリアフリー協会 代表理事

吉井 勇 株式会社ニューメディア
月刊ニューメディア 編集長

金子 秀明 株式会社日本テレソフト 代表取締役

仲川 一昭 福祉の管弦楽団まごころ・ボランティア
オーケストラ「響(ゆら)」 代表・指揮者

吉井 康雄 株式会社スポーツニッポン新聞社

小林麻美子 株式会社マグナ 代表取締役



ご挨拶

フレディ・スヴェイネ

駐日デンマーク王国大使

東京で私が参加いたしました第14回ゴールドコンサートは目を見開かせてくれるものでした。私は、障がいをもっていても関わらず、あれほどプロフェッショナルな演奏をする熱意溢れるミュージシャンに真に感銘をうけました。

人類の1人1人がいかにタレントをもった存在であるか改めて気づくことができました。才能というものはすべて人にとって制限されるものではありません。皆が違う才能をもっていて、それによって社会に違いをもたらすことができるのではないのでしょうか。

私たちは手を携えてバリアフリー社会を作っていく必要があります。日本バリアフリー協会は、このような変化を促すために、とてもよく努力をされていると思います。

さて、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて予定通り準備をされていると思います。私は東京がバリアフリーの分野においても、新しいスタンダードを作っていくことを確信しています。

My attendance to the 14. Gold concert in Tokyo was an eye-opener. I was genuinely impressed by the enthusiastic musicians that despite their disabilities performed so professionally. It should remind us all of how talented all human beings are. Talents are not restricted, but for all. You might be differently abled, but still you can make a difference.

We must all strive at securing a barrier free society. Barrier Free Japan is doing a fantastic effort to secure these changes. I do hope that the Tokyo Olympics 2020 will execute on this important agenda. I feel convinced that Tokyo - also on this field - will set new standards.

I wish you all a happy life free of barriers. Let the talents flourish - it will enrich our societies.

(日本語訳 貝谷嘉洋)

バリアの無い生活をしましょう。タレントを开花させましょう。そして私たちの社会を豊かなものにしましょう。



右:フレディ・スヴェイネ 駐日デンマーク大使、左:小池百合子東京都知事、中央:貝谷嘉洋実行委員長



当日の小池百合子東京都知事のご挨拶

協賛・協力者の皆様 (以下、敬称略)

■ 補助事業

公益財団法人 JKA

■ 後援

厚生労働省

文部科学省

デンマーク大使館

東京都

千代田区

社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

社会福祉法人視覚障害者支援総合センター

全国自立生活センター協議会

全国特別支援教育推進連盟

社会福祉法人鉄道身障者福祉協会

一般社団法人日本筋ジストロフィー協会

公益社団法人日本フィランソロピー協会

■ 協賛 <企業・団体> (50音順)

有限会社 エフ・エム・ジー

公益財団法人オリックス宮内財団

関西学院大学

キャコマン株式会社

グラクソ・スミスクライン株式会社

国際ソロプチミスト川崎

コニカミノルタジャパン株式会社

コムシス通産株式会社

株式会社コヤマドライブングスクール

J.P. モルガン

大同生命社会貢献の会

東京西ロータリークラブ

日本イーライリリー株式会社

日本コムシス株式会社

日本信号株式会社

ノーベルファーマ株式会社

パイオニア株式会社

株式会社フォーシーズ

有限会社フジオート FUJICON

Meiji Seika ファルマ株式会社

明治安田生命保険相互会社

mont・bell

医療法人和楽会

※次ページコラムへ続く



協賛者よりメッセージ

コムシス通産株式会社
代表取締役社長

やまもと ともあき
山本 智昭

第 14 回コンサートのご成功おめでとうございます。

私どもコムシスグループは貝谷代表が情熱を傾注しておられる「障がいを持たれる方の芸術活動を通じた社会参加の拡大」、というご趣旨に大いに共鳴し、数年前より協賛させて頂いております。

昨今は、AI ブームにみられる通り、日常的な様々な格差や障害を乗り越えて、バリアフリーに交流し生活できる技術開発が進んでおり、弊社グループは、通信インフラをはじめとする社会基盤建設工事を担って、そのお手伝いをさせて頂く立場でございます。

障害者が、もっと自由にその才能を発揮して、音楽などの芸術活動に参画できるような社会の実現には、残念ながらまだまだ課題が多いと考えます。しかし、そうした社会が一日でも早く到来できるよう、先導役としてのゴールドコンサートの益々のご発展を祈念して止みません。そして AI の力で知覚・運動障害を克服するロボット技術やモバイル通信が益々進化し、障害を持った方々に広く活用される姿を夢見て、拙いメッセージに替えたいと存じます。



協賛者よりメッセージ

有限会社フジオート
代表取締役

すぎやま こういち
杉山 光一

第 14 回ゴールドコンサートのご成功、心よりお祝い申し上げます。本戦出場を果たした出場者の皆様、主催の日本バリアフリー協会やボランティアの皆様、審査員の皆様、そして観客の皆様、改めて素晴らしいコンサートをありがとうございました。

ゴールドコンサートは、過去にはグランプリ受賞者が出なかった大会もあったと記憶しています。妥協のないこのイベントに際し、バリアをなくすことだけでなく技術や感性を磨いて音楽でのバリアを超えた方々に、心より尊敬の思いをお伝えしたいと思います。

弊社は自動車に関わる仕事に携わっておりますが、車に乗れば誰もが同じ道路を同じルールで走ることになり、自動車を運転するということは移動の権利と自由だけでなく義務や責任も伴ってきます。バリアをなくしたり超えたりするという事は、どんな分野であれ同じことだと思えます。厳しくも明るい社会を目指す上で、その指針の一つとなっているゴールドコンサートには今後も微力ながらできる限りの協力をさせて頂きたいと思っております。

※前ページコラムからの続き

■ 協力 <企業・団体> (50 音順)

株式会社エイチ・アイ・エス

ユニバーサルツーリズムデスク

FMC ワッホー編集部

関西学院同窓会東京支部

江南 (カンナム) 障害者福祉館

Active Art

キュービーグループマッチングギフト

「QPeace」

一般社団法人在日韓国商工会議所

株式会社京進

Crescent 経営研究所

一般社団法人グローバルカタリスト

一般社団法人障がい者自立推進機構

パラリンアート運営事務局

新老人の会

スポーツニッポン新聞社

デンマーク筋ジストロフィー協会

NPO 法人とっておきの音楽祭

日本オラクル株式会社

公益財団法人日本ケアフィット共育機構

NPO 法人日本バリアフリー政策研究所

株式会社フジテレビジョン

株式会社メディカルフォーラム

めびうすの WA

六本木ふるめん

■ 協賛 <個人> (50 音順)

新居 倫子

安藤 勇寿

遠藤 光

大木 聖薫

加藤 喜昭

公ちゃん

佐々木 司

祐成 常久

多根 伸彦

出口 貴美子

富島 美樹

永田 啓子

坂内 恵子

坂内 智也

福澤 利夫

古野 浩明

町田 久美子

村上 みな子

数本 雅子

山中 洋子

吉井 勇

吉崎 英雄

吉田 栄治

他 匿名希望 11 名

※当法人の年間活動へ、ファイザー株式会社からご支援をいただいております。

受賞結果

👑 グランプリ (日本信号賞)

太田 将誉 / 東京【知的・発達】「風」

副賞：音楽活動支援金、ハイレゾ対応密閉型 Bluetooth ヘッドホン、ノマドジャケット、ピザラプレゼントチケット 10枚

👑 グランプリ (日本信号賞)

佐藤 翔 / 東京【視覚】「宇宙戦艦ヤマト」

副賞：音楽活動支援金、ハイレゾ対応密閉型 Bluetooth ヘッドホン、ノマドジャケット、ピザラプレゼントチケット 10枚

👑 歌唱・楽曲賞 (フォーシーズ賞)

深澤 要一 / 大阪【発達】「茜空の下で」

副賞：ノマドジャケット、ピザラプレゼントチケット 10枚

👑 演奏賞 (東京西ロータリークラブ賞)

つるみ まさや / 愛知【内部】

「ミッドナイト・ハイウェイ・ロマンス」

副賞：ワイヤレススピーカー、ピザラプレゼントチケット 10枚

👑 観客賞 (関西学院大学賞)

佐藤 翔 / 東京【視覚】「宇宙戦艦ヤマト」

副賞：ノマドジャケット、ピザラプレゼントチケット 10枚

◇ ネット投票結果

- 1位 ・ パラフレーズ / 沖縄【視覚・精神】
「Destiny」
- 2位 ・ れい / 東京【肢体】
「光れ! はばたけ」
- 3位 ・ つるみ まさや / 愛知【内部】
「ミッドナイト・ハイウェイ・ロマンス」

※「出場者名」「地域」「障がいの種類」「曲名」の順に記載しています



出場者

- | | |
|-----------------------------------|---|
| ① YUSA / アメリカ【肢体】「灯火」 | ⑦ 佐藤 翔 / 東京【視覚】「宇宙戦艦ヤマト」 |
| ② 차 지우 / 韓国【発達】「Arirang」(韓国の叙情民謡) | ⑧ Urutica(ウルチカ) / 東京【視覚】「タワー」 |
| ③ 太田 将誉 / 東京【知的・発達】「風」 | ⑨ れい / 東京【内部】「光れ! はばたけ」 |
| ④ 神田 多恵子 / 東京【内部】「君だけに」 | ⑩ つるみ まさや / 愛知【内部】
「ミッドナイト・ハイウェイ・ロマンス」 |
| ⑤ 深澤 要一 / 大阪【発達】「茜空の下で」 | |
| ⑥ パラフレーズ / 沖縄【視覚・精神】「Destiny」 | |

特別出場 ルイゼ・クリステンセン / デンマーク【肢体ほか】
Louise Christensen / 「Fuglenes rejse (鳥の旅)」、「きらきら星」

オープニングアクト

上州ろう太鼓・心響

第14回ゴールドコンサートに、お招き戴きありがとうございました。「オープニングアクト」に相応しい演奏が出来たでしょうか?

緊張しながら演奏した3年前のステージ。今回は違う役割を戴きましたが、出演者や会場を盛り上げられたでしょうか?

私たち「心響」のモットーは、聞こえなくても、「諦めずにやれば出来る!!」そんな思いが皆さまの活力になれば幸いです。今回の演奏では、普段と全く違う緊張感を味わいましたが、それだけにステージを降りた後の達成感、忘れられません。演奏後には、出演者や出展者の方々と交流もさせて戴きました。素敵な出会いと、素晴らしい演奏を体感出来た事で、「また頑張ろう!」と気持ちをリフレッシュした貴重な一時でした。

スタッフの皆様へ。

先日は、大変お世話になりました。皆様のお力添えで、「音を楽しむ」時間を会場にいる方々と共有出来ました。ありがとうございました。
上州ろう太鼓心響 一同



©大高英樹

受賞者の声

グランプリ おお た まさ たか 太田 将 誉



1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

オリジナル曲をたくさんの方に聴いて頂

きたい一心で毎回応募させていただき、幸運なことに、3回連続出場という素晴らしい機会を賜ることができました。念願のグランプリ受賞と共に、心から感謝申し上げます。



毎回感じる事ですが、会場に一歩足を踏み入れたとたん暖かさに包み込まれるのです。ボランティアの方の笑顔とお声掛け、旧知の友のように語り合った楽屋での出会い、懸命に支えて下さるスタッフの皆様、大きな熱いエネルギーが一丸となって会場を包み込んで、本当に心地よい空間の中で、幸せな時間を過ごさせて頂きました。皆様一人々々のハンディを感じさせないパフォーマンスの影には、夢に向かって乗り越えてきたそれぞれの感動のドラマがあると思うのです。

今回出会った笑顔の数々は、そのドラマの結晶かと思えます。尊い笑顔をたくさん拝見できたことは、心の宝として輝いていくことでしょう。そして僕もそんな笑顔を発信できるように、感動の曲を創り続けていきます。

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

現在、新しいオリジナル曲「海」が完成しつつあります。この曲を携えて来年4月、ピアノパラリンピック in ワシントン D.C. USA に出場予定で、もちろん金賞を目指します。



また、左手のためのオリジナル曲「波」で作曲家デビューも決まりました。日々湧き上がってくるオリジナル曲を映画やドラマに生かしたく、目標は映画音楽の楽曲制作に携わることです。

3. 最後に一言お願いします。

私たち障がいをもったアーティストは、自らの生き様を感動の音楽、芸術で表現し、勇気と希望を伝える使命があるのだと思います。ですから、つらいこと、苦しいこと、何も無駄は無く、むしろ使命のある証拠だと捉えています。

私は、障がい者として生きるこの人生に誇りを持ちます。こんな思いに至らせて頂いたゴールドコンサートのステージを、私は生涯忘れません。誠にありがとうございました。

受賞者の声

グランプリ・観客賞 さとう かける 佐藤 翔

1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

夢じゃないよね?グランプリが二組という異例の発表に続き翔の番号が呼ばれた瞬間から体の震えが止まらなくなり翔も私も号泣していました。そして翔がマイクに向かって感想を言い「皆が笑顔になれるスターを目指します!」と言った後ろ姿をみてまた涙が溢れました。

生まれつき光しか感じない翔にとって音楽は無くしてはならないもので大切な宝物です。初めて電子ドラムが家にきた日は12時間もドラムを叩き続けていたのを思い出しました。楽しくて楽しくて仕方ないというものに出会い続けてきたことがこのゴールドコンサートという大きな舞台で発表できグランプリという賞を戴けた事はこの上なく幸せな瞬間でした。湯川れい子先生をはじめ審査員の先生方にも身に余る温かい御言葉を頂戴し一生の宝となりました。これを糧に歩んでいきます。

そして素晴らしいアーティストの方々との出会いもあり沢山の刺激をうけました。更に今回より始まったU-20の大会の優勝者としての参加ということでプレッシャーもあったのですがライバルの存在を意識できたのも大きな収穫でした。

このような新しい試みを実行してくださる貝谷さんをはじめスタッフの皆様ボランティアの皆様本当に感謝致します。ありがとうございました。母より

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

今後は音楽の幅が広がるようにしっかりと勉強していきたいです。そしてもっと沢山のの人に僕の演奏を聴いてもらいたいです。本人

3. 最後に一言お願いします。

皆さん聴いてくれて本当にありがとうございました。これからもがんばります。ゴールドコンサートって最高に楽しいよ! 本人



受賞者の声



ふかざわ もとかず
深澤 要一

1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

スタッフの方を含め、およそ800人いらしてかなり大規模ですごかった。

またでたいなあ。出場した皆と話せて楽しかった。歌は全部出し切ったから良かった。ギター一本でしか演奏したことないから、ピアノ弾いたりウクレレ弾いたり、ドラム叩いたり、オケ流したり、バンドだったり、凄いなあとおもった。

皆さん有り難う。

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

正直無いです。今の所静かにくらしたい。

やりたいのはピアノをやってみたくて、他に何かと合わせて歌って見たいと言うのが今の夢。僕の歌が聞きたい人に歌を届けたいから、お呼びがあれば応えたいです。

だがしかし、あいにく今は一曲歌うだけで集中力が切れてしまい、二曲は歌えません。だから、目標は二曲歌えるようになる事です。お声があった時には、お応えしたいのですが、療養しながらなので、その時はその時でのお話しをしたいです。

皆さん有り難うございます！また逢おうね。

3. 最後に一言お願いします。

また皆と会いたいです。

今度はまた違った表現でステージに立つよ。



つるみ まさや

1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

大変大きな会場に大勢の観客、音響も本格的で、率直に気持ちよかったです。

出場した各々がそれぞれ様々な障害を抱えながらも、強くたくましく生きているさまが舞台上での演奏している姿に表れていて、私もより頑張っていこうという気持ちを持ち、胸を打たれました。

幸運にも演奏賞という賞をいただけたことで、より思い出に残る大会となりました。とにかく会場の皆様に自分の演奏が少しでも

も心に届くように、という思いで演奏したことが結果に繋がったようで本当に嬉しいです。

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

今のところ主だった活動予定はありませんが、今回の大会での演奏を聴いた方から、鳥取でのイベントにお誘いいただきました。

これからはもっと各地へ出向き、自分の演奏はもちろん、生まれ持った障害との付き合い方についても積極的にお話していければと思います。

3. 最後に一言お願いします。

自分と同じように何らかの障害を抱えていたとしても、心の底から好きなものがあればなんだって乗り越えられる、という姿をいろいろな場所で伝えていきたいです。



出場者の声



パラフレーズ

夢だった GC の素敵なステージで演奏することが出来て、とても嬉しかったです。国際フォーラムのような大きなステージに立つのは、私達にとって初めての経験だったので本番はすごく緊張しましたが、心地よい響きで感動しました。オリジナル楽曲、演奏などをプロの視点から評価して頂けて勉強になりました。今後の音楽活動の自信になりました。アドバイスを参考に、課題も少しずつ改善していけたらと思っています。

また、デンマークや韓国の方と

も国際交流が出来て良い思い出になりました。

今回初出場で、ネット投票1位を頂けて、改めて多くの方に応援して頂いているんだと実感しました。担当スタッフは優しい対応で、安心して演奏に臨むことが出来ました。他の出場者からもたくさん刺激をもらったので、これからも私達らしい音楽を届けていきたいと GC を終えて思いました。来年も GC に出場出来るように頑張りたいです。たくさんの素敵な出会いに感謝しています。



かんだ た え こ 神田 多恵子

2度目の本戦出場ということで、前回とは違う【神田多恵子】を魅せることが出来ればと思い、ギターを置いて今回はオケ伴奏で歌いました。

去年、人生で2度目の手術を終え、ペースメーカーを植え込み身体の状態や、環境の変化など 様々なことがありましたが内部障害というものは目に見えない分なかなか理解してもらうことが出来ないものだ、と私は、考えている

ので【神田多恵子】を知ってもらうことが、内部障害への理解を深めるきっかけになっていたらいいな、と思います。

貴重な体験をありがとうございました。



ユ サ YUSA

初めてのゴールドコンサート結果は敗北してしまいました。。小池百合子都知事の挨拶が終わった後すぐに一番バッターの自分達からのスタートになり、歌った瞬間に緊張している事にすぐに気づきました。。これを克服するには大きなステージ

で歌いまくるしかないと言う事に改めて気付かされました。最後ステージ上で結果発表中、横の審査員の方がまた挑戦してくれ!と、他の実行委員の方にももう一度挑戦してくださいと言われ、ステージ上でも湯川れい子さんに是非また戻って来てね!と湯川さんから握手を求められました。これはまたチャレンジするしかないですね!!一度あんなに大きいホールで歌うと病みつきになってしまいます!今回はいつもの学生時代のボストンメンバーと新しいメンバーを迎えて最高の伴奏と共に思いっきり歌うことが出来ました。また再チャレンジしたいと思います!!!バンドの皆さんありがとう!そしてゴールドコンサートの皆さんこんな貴重な機会を頂きどうもありがとうございました。



© AnzPhoto

出場者の声



れい

なかなか表舞台に立とうとしない私達障害を持つミュージシャンにチャンスを与えて下さり、ありがとうございました。様々な障害を抱えながらも素晴らしい音楽の才能を持つ方や魅力的な音楽を創り出せる方に出会い、学ぶことが沢山ありました。

また超一流のコンサートホールでスポットライトを浴びながら歌わせていただいたことも、超一流の審査員の先生方から有難いコメントまで頂戴出来たことも、夢のような経

験で、ゴールドコンサートに出場出来たことは、私の財産となりました。観に来た人達は皆とても感激し「来年も是非観に行きたい」と口々に言っていました。障害者への理解が深まったことは間違いありません。

今まで支えてくれた人達に、晴れ舞台を見せ恩返しが出来たことが大きな喜びです。このイベントを成功させる為に、膨大な数のスタッフ様が汗を流して下さいたことを知り、感謝の思いで一杯です。皆様に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



Urutica (ウルチカ)

途中で視覚障害となり、アクティブな音楽活動が難しくなるなか、まさか国際フォーラムのような大きな会場で演奏する日が訪れるとは思いませんでした。これも好きな音楽を好きなように続けてきた結果。

ありきたりですが「継続は力なり」という言葉を実感できた一日でした。

そして音楽は自由です。

音楽には障害も国境も関係ありません。

今後、ゴールドコンサートがさらにボーダレスな、すべての人に開かれたイベントに発展することに期待します。

お世話になったスタッフ、ボランティアのみなさま、ありがとうございました。



チャジウ 차지우

韓国で行われた公演で韓国代表になり、第14回ゴールドコンサート本戦に出場することになりました。

喜び半分、心配半分の中、韓国を代表するアリラン変奏曲を準備しました。

日本滞在中は、日本の皆様に様々な配慮をしていただき、練習と本番を終えることができました。残念ながら受賞はできませんでしたが、第14回ゴールドコンサート本戦に、障害を越えて素晴らしい演奏をされた出場者の皆さんと一緒に出場できたことは、とてもいい経験になりました。

また、翌日に開催された出場者交流会でもチェロを演奏し、充実した日程を終えることができました。



特別出場者の声

日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念

日本・デンマーク外交関係樹立150周年を記念して、デンマークから障がいをもつ8歳のルイーゼ・クリステンセンさんが来日し、第14回ゴールドコンサート本戦に特別出場しました。デンマーク語楽曲の『鳥の旅』と英語と日本語で『きらきら星』を演奏しました。会場にご来場いただいたフレディ・スヴェイネ デンマーク王国駐日大使からは、両国の友好関係、ゴールドコンサートとデンマークの繋がり、2020年のオリンピック・パラリンピックについてご挨拶いただきました。

また、ルイーゼさんは10月17日（日）に開催した国際交流プログラム（ゴールドコンサート出場者・介助者・運営スタッフを含めた約50人が参加）に参加し演奏をしました。ゴールドコンサート出場者との交流や、ルイーゼさんに同行したご両親やルイーゼさんが通う音楽教室の先生などが障がい者を取り巻く環境等について意見交換をするなど、国際交流を行いました。10月19日（火）には東京都立城南特別支援学校を訪問し、参加した音楽の授業で同校児童との交流を深めました。



©大高英樹

ルイーゼ・クリステンセン Louise Christensen

日本に行きコンサートに参加できたのは夢が叶ったようなものです。ルイーゼだけではなく、私たち両親もそう思っています。ゴールドコンサートで歌えたことを大変誇りに思っている娘は、自信を持つようになりました。ピアノの練習にも熱心になり、以前は上手に動かなかった指が今では10本使えるようになりました。今でも毎日、コンサートや日本の写真と動画を見ているのですが、誰に会っても見せ

ています。学校の皆の前でも話をしました。

ルイーゼにとって、貝谷さんや日本ツアーを現実させてくれた皆様はサンタクロースのような魔法的な存在です。

障がいのある子どもは経験できることが限られていますが、プリンセスの衣装で大きなステージに出たという一生忘れない貴重な経験を娘にくださって、心の底から感謝しています。

本当にありがとうございました！
母 ナタリア・クリステンセンより



©川津貴信

左からフレディ・スヴェイネ駐日デンマーク王国大使、ルイーゼ・クリステンセン、クロマン・ソーレン（通訳）

今回のルイーゼ・クリステンセンさんの来日にあたり、日本と北欧との民間主導の交流やアジアでの現地プロジェクト支援などの活動を行っている一般社団法人グローバルカタリストにご協力をいただきました。

アート作品展

— Active Art — キム ヒョンウ

2F ホワイエにて、韓国から来日した障がいをもつ芸術家キム ヒョンウさんが展示を行いました。作品の展示

に加えて体験会を行い、多くの参加者が作品とキム ヒョンウさんと一緒に作るアート作品体験を楽しみました。



©川津貴信

審査員よりメッセージ



こくほ たかし
小久保 隆

環境音楽家

私がゴールドコンサートの審査員をやらせていただいて、今年で4年目。今では、毎年このゴールドコンサートの時期が来るのがと

ても楽しみになってきた。

いつも思うのだが、コンサート会場のボランティアさん達の思いやりに満ちた働きがとても素晴らしく、感動させられる。

コンサートでは、手話による通訳が行われ、正面のスクリーンにリアルタイムでステージ上での発言が字幕表示される。まさにバリアフリーを体現しているイベントだと感じる瞬間だ。このイベントで培われた方法論が基礎となり、やがて一般社会に伝播していくのだろう。

今年は小池百合子東京都知事が応援に駆けつけてくれた。2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会にも大いに期待したい。また、今年は日本とデンマーク外交関係樹立150周年記念イベントでもあったため、駐日デンマーク大使が来場された。ゴールドコンサートが開催されるきっかけとなったデンマークのグリーンコンサートは、毎年20万人規模で開催されているという。

さて、肝心の本戦の審査である。毎年、この審査にはワクワク感とドキドキする気分が同居している。様々なタイプのミュージシャンの作品や演奏に出会えることはワクワクする楽しみであるが、それを審査する立場でもあるため、その審査の難しさにドキドキした緊張感にも包まれるのだ。

審査の時にいつも考えさせられるのが、「障がい者ミュージシャンが奏でる」というコンセプト。

以前は「障がい者なのに健常者に負けない演奏をしているね」という演奏も少なくなかったが、最近のエントリーでは

「障がいを個性として、健常者では表現できない演奏をしているね」というレベルにシフトしてきている。

今回グランプリを取った太田将誉さんのピアノ演奏や、佐藤翔さんのドラム演奏などは、その最たる例といえる。

なんとと言っても、二人とも楽器との親密度が半端ではない。

例えば太田さんは、数年前にパニック障害を併発して自宅療養の日々にあってもピアノからは離れられなかったと聞く。それだけ音楽と、楽器と、強い絆で結ばれているのだろう。そんなピアノとの一体感が会場の空気を一瞬にして変えてしまった。今回の演奏は、彼が弾き慣れている、いわば身体の一部ともいえる自分のピアノでは無く、ホールのピアノだった。もし当日演奏するピアノが彼の愛器であるピアノだったら…。きっと、もっともっと素晴らしい演奏だったのだろうと容易に想像できる。

佐藤さんのドラム演奏にも驚かされた。一般的に、カラオケを使って演奏をする場合、バックに流すカラオケはリズムが中心で、そのリズムの上に乗せるメロディを演奏する。カラオケのリズムに合わせて演奏する方が格段に楽なのだ。

ところが、彼の演奏はまったく逆。リズムの要となるドラムが抜けた音楽をバックに流しながら、それに合わせてドラムを叩くのだ。こんなことはプロでも怖くてやれない。やったとしても、恐る恐るの演奏となってしまって、決してノリの良い演奏とはならないものだ。ところが、彼はそれを、ひょうひょうとやってのけた。楽しそうにノリノリのリズム感で…!

ゴールドコンサートが回を重ねる毎に、新しい出会いと発見があることは、環境音楽家である私にとって大いに刺激となっている。ゴールドコンサートのさらなる発展を願って、微力ながら私も協力を惜しまない所存である。

審査員

本戦

(審査員長)

湯川れい子 音楽評論家・作詞家

(副審査員長)

吉岡 正晴 音楽評論家

阿部 恒世 WaWaWa 元編集長

工藤 由美 音楽ジャーナリスト

小久保 隆 環境音楽家

萩原 岳 ナレーター、
宣伝販売促進コンサルタント

花村ひろ子 有限会社
エフ・エム・ジー 会長

U-20 大会 in 東京

萩原 岳 ナレーター、宣伝販売促進

コンサルタント

形屋 武弘 フリーランス、アーティスト

マネジメント

石田 桃子 シンガー・ソングライター、

ピアニスト

地方大会 in 大阪

(審査員長)

仲川 一昭 福祉の管弦楽団まごころ・

ボランティアオーケストラ

「響(ゆら)」代表・指揮者

酒井 靖 一般財団法人たんぼほの家

エグゼクティブ・ディレクター

山下 純一 10周年記念ゴールドコン

サートグランドチャンピオン

ゲストよりメッセージ

ゲスト ConstantGrowth

今回 ConstantGrowth はゲスト出演してゴールドコンサートに参加いたしました。去年の第 13 回から数えて 2 回目のステージとなりますが、今回は審査される立場だったので緊張だとかいろいろな感情がありました。今回はゲスト出演で自分たちの音楽を楽しむことができました。東京国際フォーラムで歌うことができるなんて音楽をしてい



©川津貴信

る側からすると本当に名誉なこととそこに私達 ConstantGrowth は二度もステージに上がることができました。

今回第 14 回のゴールドコンサート出演者は、審査をしてもらうだけではなく会場のお客さんを魅了するパフォーマンスさえも見られ、本当に毎年毎年格段にゴールドコンサートのレベルが上がっていくのだろうと圧倒されました。

そしてゴールドコンサートの知名度もどんどん増すばかりで、全国各地からゴールドコンサートグランプリ受賞者として私達 ConstantGrowth にライブやイベントのオファーも増えてきている事実があります。

ゴールドコンサートの名を汚さないように私達 ConstantGrowth はこれまで以上に熱く強くこの想いを全国の方に伝えていきたいです。



©大高英樹

特別ゲスト もりけい 森圭一郎



©大高英樹

僕がグランプリをいただいたのは第 8 回目、そして、今年ゲスト出演させていただいたのが第 14 回。

あれからもう 6 度ゴールドコンサートが続いているとは、やはりさすがだなと思いました。

しかも、コンサートの内容も出演者もクオリティが落ちることがない、これは相当、毎回の反省会やスタッフの皆さんの意識の

高い姿勢がないと続けられない。

いつも思うのだけど、スタッフの皆さんが大変な顔一つしないで、笑顔を見せられて動いていられるのが、本当に素晴らしい。

グランプリをお取りになられた太田将誉さん、佐藤翔さんも素晴らしかった。

様々な障害を乗り越え、楽器に挑戦し音楽を奏でている皆さんを見ていると自分もまた足元をしっかり見つめ、音楽人生に精進しようと改めて思えました。

これから 15 回、そして 20 回、ゴールドコンサートがずっと続いていくことを楽しみにしております！



©大高英樹

ゲスト、司会他

本戦

■ 特別ゲスト
森 圭一郎
第 8 回ゴールドコンサートグランプリ

■ ゲスト
ConstantGrowth
第 13 回ゴールドコンサートグランプリ

■ 司会
村松 加王里
nico

■ ビデオメッセージ
野田 聖子 衆議院議員

■ ご挨拶
小池 百合子 東京都知事
フレディ・スヴェイネ
駐日デンマーク王国大使

■ 受賞者へのプレゼンター
堀内 尚寿
日本信号株式会社 常務執行役員

恩田 克己
株式会社フォーシーズ経営企画本部
執行役員

小林 光道
東京西ロータリークラブ
2017 年～ 2018 年度会長

村田 治
関西学院大学 学長

U-20 大会 in 東京
■ ゲスト、司会
葛飾ふとめ・ぎよるめ

地方大会 in 大阪
■ ゲスト
山下 純一
10 周年記念ゴールドコンサート
グランドチャンピオン

■ 司会
斎藤 日登美
吉井 康雄

交流会・ボランティア説明会開催報告

国際交流プログラム

2017年9月17日(日) 日本オラクル株式会社社会議室

第14回ゴールドコンサート本戦翌日の2017年9月17日(日)に、国際交流プログラムを実施しました。第14回ゴールドコンサートグランプリの太田将誉さんや佐藤翔さん、韓国から出場したチャジウさんを含めた本戦出場者と、デンマークから来日し特別出場したルイーゼ・クリステンセンさん、韓国からアート出展をしたキムヒョンウさん、そして第14回ゴールドコンサートU-20大会 in 東京に出場した、障がいをもつ方が多く通う音楽教室の生徒さん達も参加し、ボランティアさんを含め約50人が音楽交流や音楽とアートを通して親睦を深めました。

●プログラムの内容

- ◆ 実行委員長挨拶
- ◆ Active Art (江南障害者福祉館) 紹介
- ◆ 太田将誉さん演奏 (第14回ゴールドコンサートグランプリ)
- ◆ 佐藤翔さん演奏 (第14回ゴールドコンサートグランプリ)
- ◆ チャジウさん演奏 (第14回ゴールドコンサート本戦出場者)
- ◆ 畔柳友那さん、矢野桜愛さん演奏 (第14回ゴールドコンサートU-20大会 in 東京出場者)
- ◆ 萩原温さん演奏 (第14回ゴールドコンサートU-20大会 in 東京出場者)
- ◆ ルイーゼ・クリステンセンさん演奏 (第14回ゴールドコンサート本戦特別出場)
- ◆ デンマーク紹介
- ◆ 福田音楽教室紹介



第14回ゴールドコンサートボランティア説明会

2017年9月2日(土) 日本オラクル株式会社社会議室

当日ご参加いただくボランティアの皆様向けに、担当する係の説明や注意事項等の説明会を実施し、34名が参加しました。前回のゴールドコンサート映像やアイスブレイクを交えて和やかに行いました。説明会終了後は懇親会を開催して参加いただいた方との交流を深めました。

第14回ゴールドコンサート国際交流プログラムとボランティア説明会は、日本オラクル株式会社様にご協力をいただき同社会議室にて開催しました。

ゴールドコンサート実行委員・ボランティアを募集しています。
詳細はP18をご覧ください。

■ 制作協力

アートディレクション：一般社団法人チャレンジド・クリエイティブラボ

印刷：協友印刷株式会社

社会福祉法人 共生福祉会 萩の郷福祉工場

舞台製作：中村 公一 (株式会社クリエイティブ・アート・スィンク)

舞台進行：渡邊 武晴 (株式会社テイクプロシード)

進行舞監：牧口 宏司 (株式会社テイクプロシード)

舞台監督：株式会社ヘッドロック

音響：株式会社トレジャーアイランドコーポレーション

照明：株式会社クリエイティブ・アート・スィンク

映像：アイザック株式会社

株式会社シネ・フォーカス

株式会社トル・スタジオ

文字通訳：PC 字幕 [Flex]

手話通訳：一般財団法人

トライアングル金山記念聴覚障害児教育財団

(旧 聴覚障害児と共に歩む会・トライアングル)

写真撮影：AnzPhoto

大高 英樹

川津 貴信

ホームページ制作：株式会社 CMS コミュニケーションズ

ナレーション収録：株式会社 USEN

■ 感謝状贈呈

有限会社フジオート FUJICON

株式会社フジテレビジョン

■ 出場者への花束贈呈

国際ソロプチミスト川崎 会員 11 名

■ 当日取材マスメディア

テレビ朝日

読売新聞

スポーツニッポン新聞社 (2017年9月19日掲載)

琉球新報社

合同会社インパクト

J-WAVE

ボランティアよりメッセージ



あおき なおこ
J.P. モルガン **青木 奈緒子**

J.P. モルガンは 2015 年からゴールドコンサートのお手伝いをさせていただいています。私はボランティアとして今年で 2 回目の参加でしたが、実際、現場でお手伝いをさせていただきながら、プログラムの構成、音響、ステージ設営、審査員のメンバーのどれをとっても非常にクオリティが高く、日本バリアフリー協会のプロフェッショナルな取り組みに大いに感銘を受けました。ゴールドコンサートを成功させるために本当に多くのスタッフやボランティアの方々が奮闘している姿にも感動しました。

今年は日本とデンマークの国交樹立 150 年の記念の年とのことで、デンマーク大使がゲストとして招かれており、私はそのエスコート役という大変貴重な経験をさせていただきました。デンマークから出場された 8 歳の女の子が車椅子上でキーボードを弾きながら“きらきら星”を日本語で一生懸命歌う姿に思わず涙がこぼれました。出場者の皆さんの非常にハイレベルで、プロ級のパフォーマンスとパワーに感動し、素敵な空間を体感できたことに感謝したいと思います。



あだち はるな
明治大学 **安達 晴奈**

私は昨年はじめて、観客としてゴールドコンサートに参加しました。

アーティストの皆さんの音楽のレベルの高さに圧倒され、一緒に観に行った友人達と、感想を言い合い盛り上がったことを覚えています。その感動を忘れられず、今年はボランティアスタッフとしてゴールドコンサートに参加させていただきました。

私は出場者の方々のご案内をする係を担当しました。出場者の方々の、緊張感や音楽への熱い想いを間近で感じ、側で応援できること、そして一緒にこのイベントを作れることを嬉しく思いました。また、ゴールドコンサートは観客もスタッフも、障がいがある人となない人という隔たりなく、音楽を楽しみ、共感し合うことができる素敵な場であると感じました。

今後も、多くの人にゴールドコンサートの存在を知ってもらい、是非観に来て欲しいと思いますし、私も微力ながら協力させていただくことができればと思っています。

運営ボランティア

■本戦

<団体による紹介>

車いすアドバイザーいっぽ

J.P. モルガン

日本オラクル株式会社

公益財団法人日本ケアフィット共育機構 (TASKAL)

大同生命保険株式会社

株式会社コヤマドライビングスクール

ノーベルファーマ株式会社

<個人での参加>

上月 敦雄

平田 征一郎

吉田 満

川口 千佳

野原 奈津美

安達 晴奈

金井 敬子

吉田 久恵

滝野 純

野澤 勝

鈴木 かおり

細貝 智代

脇坂 夏希

関口 雄太

平塚 裕太

加藤 伸

池田 奨

内山 理紗子

望月 達矢

佐藤 尚哉

田中 雄大

篠原 美雪

佐々木 大法

■地方大会 in 沖縄

川越 卓斗

山本 真也

■ U-20 大会 in 東京

大木 聖薫

高田 弘治

高田 世美

細沼 浩太

木幡 雪絵

西口 久美子

吉井 康雄

■地方大会 in 大阪

中村 辰男

高田 弘治

高田 大

大同生命保険株式会社の有志

希望者のみ掲載

させていただきます

した。

交流会・ボランティア説明会・開催報告



よしい やすお
吉井 康雄

「ゴールドコンサート」の素晴らしさ、感動を初めてライブで感じたのは第8回大会のプレス席でした。長年、同コンサートの司会を務めている村松加王里さんから「素晴らしいコンサートですから、とにかく一度会場で見に来てください」と声を掛けられたことがきっかけです。会場に足を踏み入れた時に「どんな演奏が聴けるのだろう、どんなアーティストが出演するのだろう…」と、頭の中に色々な思いが広がったことを今でも鮮明に思い出します。そんな思いも、一人、また一人と演奏が終わる度に涙が頬を伝わり「こんなコンサートは初めて」というこれまで経験したことのない感動を覚えました。

その後、日本バリアフリー協会代表の貝谷嘉洋さんに会い、ゴールドコンサートへの熱い思いを伺い「貝谷さん、来年からは取材もしたいですが、是非ボランティアとしてお手伝いをさせてください。ゴールドコンサートの力になりたいです」と、貝谷さんにボランティアとして参加したいとお願いをしました。

その時から約6年。今年もプレス担当兼プレスという「二刀流」、ボランティアとして参加しましたが、自分の役割は多くの方に「ゴールドコンサートを会場に足を運んでライブで見てください」と伝えていくことだと思っています。



公益財団法人オリックス宮内財団が主催する「オリックスグループ アキラさんの“お楽しみ”コンサート」のロビーコンサートでゴールドコンサート出場者が演奏をしました。

3月29日(水) 大宮ソニックシティ大ホール
7月25日(火) オリックス劇場

穴澤雄介さん (第7回ゴールドコンサートグランプリ)
かしわもちかずとさん (第11回・第13回ゴールドコンサート出場者)

実行委員

川越 卓斗

相馬 優一郎

半田 朋美

明神 まりあ

事務局

川崎 布美子

十川 奈美子

福島 浩太

村田 奈奈

高橋 純代

【実行委員長】

北川 知彦

高野 康子

福島 敏子

村松 加王里

諏訪間 裕子

貝谷 嘉洋

小酒 真由子

田中 裕美

藤田 恭輔

矢嶋 志穂

日比野 悟知

小西 明宏

寺田 雅美

藤田 拓哉

山崎 等

山口 香菜

【委員】

安藤 貴子

嶋川 史剛

中村 公一

細貝 智代

山本 真也

主催：NPO 法人日本

伊藤 智子

下村 大介

中村 辰男

堀 隆三

渡邊 武晴

バリアフリー協会

植田 誠

鈴木 雅弘

西口 久美子

堀越 美江

大木 聖薫

須藤 貴士

丹羽 真規

松繁 卓哉

大山 絲子

関口 京子

布川 清彦

三田 隆広

織田 友理子

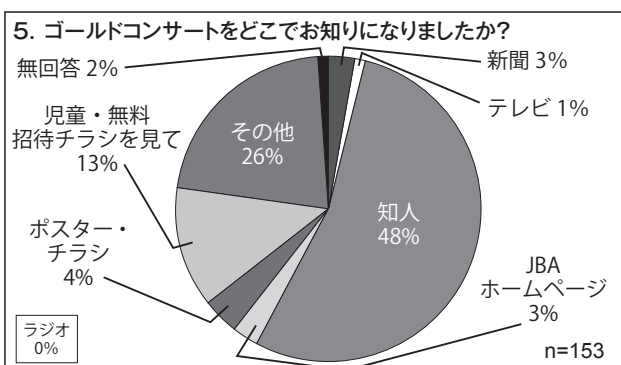
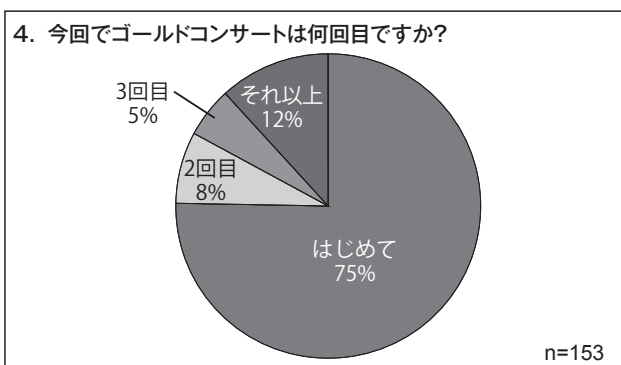
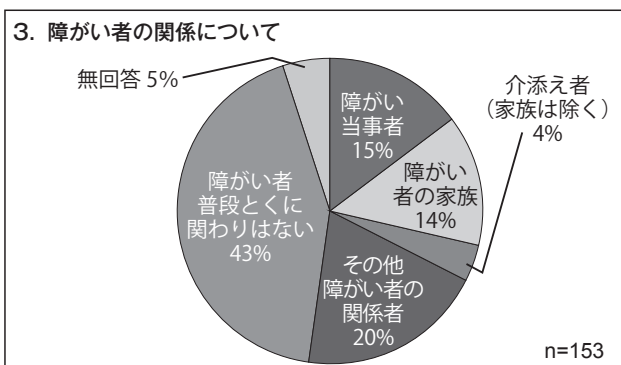
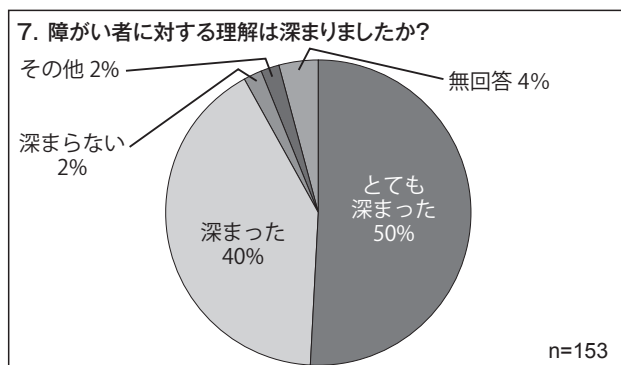
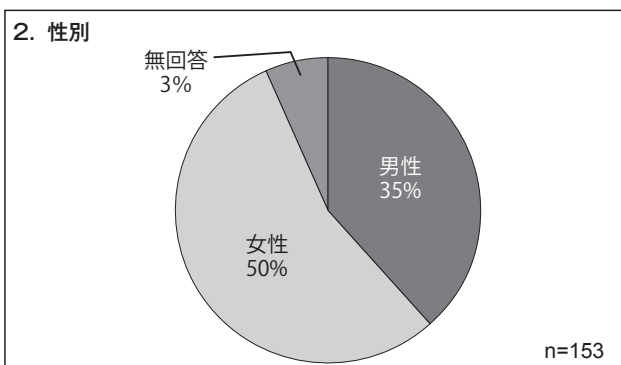
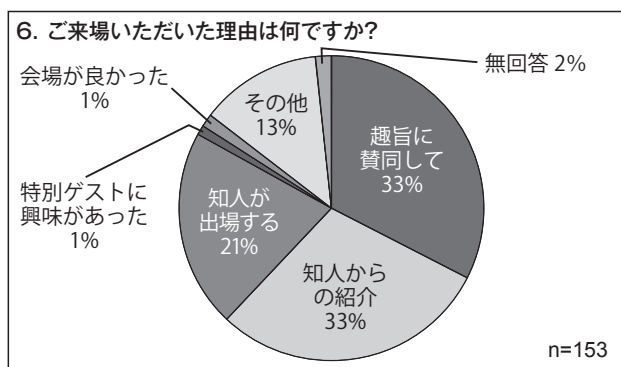
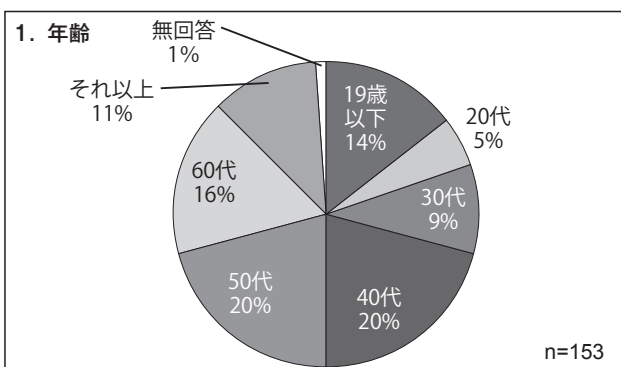
関本 友紀

韓 星民

宮下 あけみ

2017年7月に開催した実行委員会にて、実行委員の村松加王里氏と吉井康雄氏に感謝状を贈呈

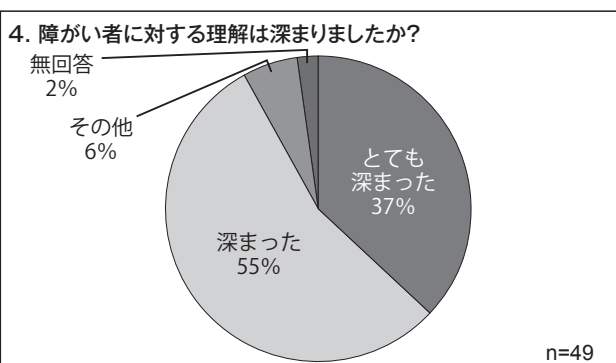
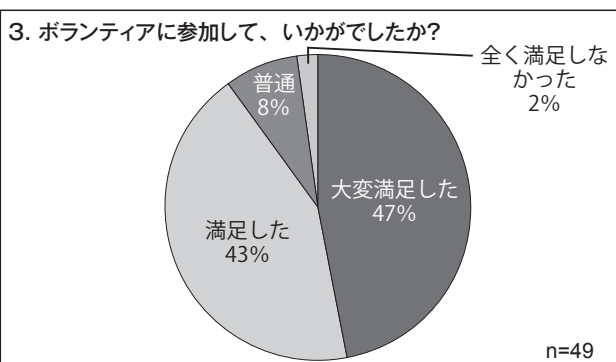
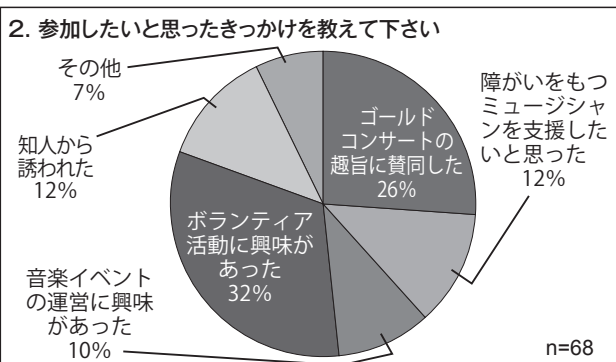
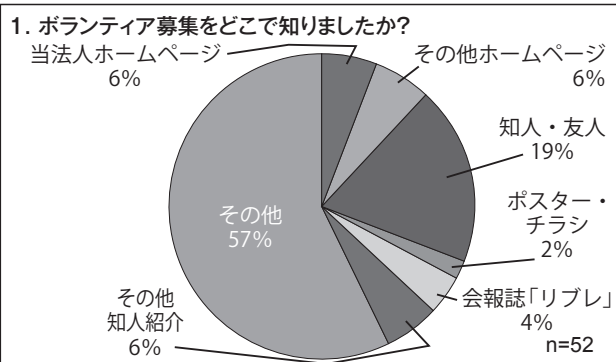
観客アンケート結果



ご意見、ご感想

- ・障がいがあっても“自分のやりたいことで生きていく”という姿を具体的にみて、「行動力」が大事なんだなと思った。
- ・障がいがあってもまだまだ出来る事がたくさんあるかもしれないという可能性を感じた。演奏者の音楽に対する情熱や音楽を楽しんでいる姿に心を動かされた。
- ・声や楽器で表現されているその背景に障がいを越えた経験があるんだなと思うと心にしみてきました。とても感動しました。
- ・障がいの有無は関係なく純粋な音楽として楽しませていただきました。特に演奏が終わった後のほっとした皆さんの笑顔がとても素敵でした。ありがとうございました。太田さん、とても素敵なピアノ演奏だと思いました。CD制作頑張ってください。
- ・出場していらっしゃる皆さんのどの演奏もすばらしく、とても私にはまねのできない技術や表現に感動しました。何をもちて障害と呼ぶのか考えさせられる一日になりました。
- ・案内のぎめ細やかさ、情報保障など、とても気持ち良かったです。障がいのある方が多く来場される会だからではなく、どんな時でも当たり前（できる限りの）バリアフリーを心掛けている点に取り組みたいです。
- ・コンサート会場へ子供を連れて行くのを不安で考えたこともないです。学校からチラシをもらって安心して、子供を連れて参加することになりました。心から感謝しています。
- ・軽度知的障がいの娘と初めてコンサートという場に来ました。娘もとても感動していました。
- ・障がいといっても、本当に全て違って、みんな同じじゃない。それが一つのコンサートでつながっていて素晴らしいと思う。審査の対象にするにはあまりにも障がいの幅が広すぎて難しいように思った。
- ・すばらしい演奏でした。オリジナル曲が多く、とても驚きました。メロディーや歌詞が独創的でした。素敵な時間をありがとうございました。
- ・娘は視覚障害があり点字を使っています。ボランティアでの対応等、大変なこと多いと思いますが、点字での紹介が少しでもあるととても楽しめたと思います。よろしく願いいたします。
- ・とてもとっても感動しました。いろいろなジャンルでワクワク楽しかったです。プレイヤーの演奏後のお話もとても楽しかったです。素敵な時間をありがとうございました。学校にぜひぜひ来てほしいです！
- ・娘が障がい者であること、友達が出場することでコンサートの存在を知りました。コンサートに参加する方の可能性が広がるものになるといいと思っています。
- ・初めて参加しましたが、未就学児が入場しているうさぎ場面があり、残念だった。時間が長いのでもう少しコンパクトにしてほしい。子供が疲れました。（開始を1時間早くしてほしい）
- ・コメントが少々長すぎるのでは。短時間でポイントを。
- ・ゲストは1組位にして、終了時間を早くしてほしい。毎年楽しみにしています。
- ・皆さんの演奏が素晴らしかった。そのがんばりを最後の講評が皆さんを励まされていてとても良かったです。

ボランティアアンケート結果・収支決算書



ボランティア ご意見・ご感想

・第1回、第2回のコンサートのお手伝いをさせて頂いた以来、12年振りに参加をさせて頂きました。会の壮大なスケールと音楽のクオリティの高さに大変感動いたしました。

・湯川先生の総評がとても良かった(愛のあるメッセージ) 来年も是非参加させて頂きたいと思っております。

・今回、このような燦爛たるコンサートを見直し、改めて出場者の方のひたむきな丹精に心を惹かれました。次回もボランティアとしての努めを果たしつつ出場者の素晴らしい演奏を見て行きたいと思っております。

・湯川先生の講評が的を得ていて出場者の方たちがさらに目標を持っていたのを見て、更に感動しました。ありがとうございます。

・年間でボランティア活動を50～60日していますが、ベスト3に入る素晴らしいイベントだと思います。出場者のレベルも最高ですが、運営スタッフもとても感じが良いです。

・会場のご案内という事で障がい者の立場になって不便な点や、快適に過ごせる案内を考えながらできたことが勉強になった。

収支決算書

収入の部

団体助成金	¥8,825,000
企業協賛金	¥7,035,054
個人協賛金	¥690,000
チケット売上	¥955,000
昨年繰越	¥338,632
合計	¥17,843,686

支出の部

会場賃借料	¥3,299,062
舞台製作費	¥3,627,877
旅費交通費	¥1,876,264
通信運搬費	¥1,144,515
印刷費	¥1,261,806
事務用品費	¥950,846
チケット手数料	¥8,228
事務人件費	¥3,700,000
映像製作費	¥945,000
インターネット生放送	¥494,400
保険料	¥14,350
著作権料	¥81,873
合計	¥17,404,221
収支差額	¥439,465

※金額には地方大会 in 沖縄、U-20 大会 in 東京、地方大会 in 大阪も含まれています。

15周年ゴールドコンサート 実行委員・ボランティア募集について

「15周年ゴールドコンサート」(2018年10月6日(土) / 東京国際フォーラム ホールC)の運営を有志でお手伝いしていただける方を探しています。昨年の第14回ゴールドコンサートでは、学生から社会人の方まで約200名の方にご参加いただきました。

●実行委員 (随時募集)

コンサートの事前準備から参加いただける方。企画、告知宣伝、当日運営などの主導的役割を務めていただきます。

●ボランティア (2017年夏頃募集開始予定)

コンサートの運営を有志でお手伝いいただける方。事前準備(可能な方)、事前説明会、当日運営にご参加いただけます。

詳細は下記までお問合せください。

NPO 法人日本バリアフリー協会 ゴールドコンサート事務局
TEL : 03-5215-1485 / FAX : 03-5215-1735
E-mail : info@npjba.org / URL : http://www.npojba.org

15周年ゴールドコンサート出場者募集!

15周年ゴールドコンサート音源エントリー

※各地大会応募者も音源応募が可能です。

《審査基準》

音楽性・完成度の高さ

※なお、特殊性、パフォーマンスなど総合的に評価します。

《応募資格》

●障がいをもっていること。

- ・障がいの種類（身体・知的・精神・発達・内部等）不問。
- ・グループの場合、メンバーのうち障がい者が主な役割を占めていること。

●プロ/アマ、ジャンル、性別、年齢、住所、国籍不問。

《募集内容》

応募者が歌唱または演奏（オリジナル・コピー・カバー可）する5分以内（厳守）の1楽曲。ジャンルは不問。

※本戦の演奏時間は5分です。必ず5分以内の楽曲にて応募ください。

《応募方法》※受領確認のためのハガキ、またはメールを送ります。必ずご確認ください。

郵送応募：

ゴールドコンサートホームページより応募用紙をダウンロードするか、電話にて問合せ。用紙に必要事項を記入の上、音源を同封して郵送。音源はCD、DVD、カセットが受付可能。※他の媒体での受け付けはできませんのでご注意ください。

Web 応募：

ゴールドコンサートホームページから指定のWeb 応募フォームに沿って応募手続き。音源はmp3、wma、aac、aif、m4aのファイル形式が受付可能。※wavや映像ファイルなどは無効となりますので、ご注意ください。

《募集期間》

2018年1月1日（月）～2018年5月6日（日）【必着】

15周年ゴールドコンサート地方大会in大阪

大会優勝者には15周年ゴールドコンサート本戦への出場権が与えられます。

日程：2018年5月26日（土）13:00スタート

会場：カンテレ扇町スクエア（大阪）1F

イベントスペース（大阪府大阪市北区扇町2-17）

《審査基準》

音楽性・完成度の高さ

※なお、特殊性、パフォーマンスなど総合的に評価します

《応募資格》

●障がいをもっていること。

- ・障がいの種類（身体・知的・精神・発達・内部等）不問。
- ・グループの場合、メンバーのうち障がい者が主な役割を占めていること。

●プロ/アマ、ジャンル、性別、年齢、住所、国籍不問。

《募集内容》

応募者が当日に歌唱または演奏（オリジナル・コピー・カバー可）する5分以内（厳守）の1楽曲。ジャンルは不問。

※出場者数により演奏時間が5分より短くなる場合は途中で演奏を中断していただきます。

《応募方法》※受領確認のためのハガキ、またはメールを送ります。必ずご確認ください。

郵送応募：

ゴールドコンサートホームページより応募用紙をダウンロードするか、電話にて問合せ。用紙に必要事項を記入の上郵送。

メール応募：

メールにて応募（記入事項はゴールドコンサートホームページをご覧ください）。

《募集期間》

2018年1月1日（月）～2018年5月6日（日）【必着】

先着30組で締切



地方大会in大阪 観覧できます！（満席になり次第受付終了）

観覧料500円（全席自由）審査に参加できる投票券付
・必要な方、介添者1名まで無料。高校生以下の児童生徒及び引率者を無料招待。
・車いす席、介添者無料席、無料招待席をご希望の方は要事前申込。
申込は下記まで。

【その他】

●審査結果は2018年6月中旬に（予定）、郵送にて通知します。

●各地大会（沖縄・大阪他）出場者、音源エントリー応募者から選抜された約10組が、15周年ゴールドコンサート本戦に出場。

●メンバー、応募楽曲、編成等は、2018年10月6日（土）15周年ゴールドコンサート本戦まで変更できません。

●本戦当日の舞台をインターネット生放送します。

●本戦出場にかかる日本国内での交通費は、出場者については主催者が支給（一部対象外あり）、同行介添者については一部支給します。

【応募・お問合せ】

☆大会運営ボランティアを募集します。興味のある方は事務局までご連絡ください。

主催：NPO 法人日本バリアフリー協会ゴールドコンサート事務局
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-16-801

TEL:(03)5215-1485 FAX:(03)5215-1735 E-mail:info@npjba.org

ゴールドコンサートホームページ：<https://gc.npojba.org/>

個人情報の取り扱い：応募用紙に記載されている内容はゴールドコンサート、およびその関連事業に必要な範囲内で利用し、他の目的には使用しません。

※主催者の都合により、一部要項が変更される場合があります。

日本最大級のバリアフリー ストリート音楽祭

18th

とっておきの 音楽祭

VERY SPECIAL
MUSIC FESTIVAL

2018年 6月 3日 日

🎵 ストリート演奏 午前10時30分～午後5時30分(予定)

🎵 フィナーレ 午後 5時30分～午後7時30分(予定)

会場/宮城県仙台市中心部

市民広場 (フィナーレ会場にも使用)、定禅寺通り、勾当台公園、一番町四丁目商店街
ぶらんどーむ一番町商店街、サンモール一番町商店街、クリスロード商店街
せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア、仙台駅前など (予定)



主催 :NPO 法人とっておきの音楽祭
運営 :とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI

〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-9-3-6F
tel 022-265-0980 fax 022-716-5717
info@totteokino-ongakusai.jp
http://totteokino-ongakusai.jp

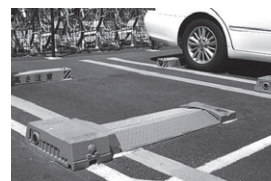
とっておきの音楽祭は、障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで、「心のバリアフリー」を目指す音楽祭です。2001年に仙台で始まった、とっておきの音楽祭は、これまで18ヶ所で開催され全国に広がっています。NPO法人とっておきの音楽祭/とっておきの音楽祭実行委員会SENDAIは、「音楽のチカラで心のバリアフリー」を目指して全国各地で開催されることを願っています。



harmony of the heart

わたしたち日本信号が提供する
安全と信頼のテクノロジーは
多彩なシーンで活躍しています。
それらが響き合って
安全で安心な社会が膨らんでいきます。

駅で、街で、オフィスで、空港で…さまざまな暮らしのシーンに、いつも日本信号



日本信号株式会社



PIZZA-LA[®]

JAPAN STANDARD

ピザーラのおいしさのヒミツは、素材と手間。
厳選された安心素材を使い、手間を惜しまずかけた
おいしい手作り本格ピザ『ピザーラメイド』を
お届けしています。



ITALIANA
イタリアーナ



お客様宅へ配達する店舗をご案内致します。

ピザーラ 公式サイト
www.pizza-la.co.jp

お客様相談室 ※この番号は注文の受付を致しておりません。

 **0120・53・1217** (受付時間10:00~20:00)

当社では、お客様の個人情報を商品のお届け、ご連絡、サービス情報のご案内、サービス改善のための調査以外の目的で使用することはありません。詳しくはピザーラ公式サイトにてご確認ください。

ゆうき だ うんてん めんきよ 勇気を出して運転免許にチャレンジしてみませんか？

くるま うんてん せかい きゆう ひろ
車の運転ができると、世界が急に広がります。



わたし れんしゅう めんきよ と
私もコヤマドライビングスクールで練習して、免許を取りました。

にほん きょうかいだいひょう かいや よしひろ
NPO日本バリアフリー協会代表 貝谷 嘉洋

わたし きん て うんてん あつか
私は筋ジストロフィーですが、手だけで運転するジョイスティックなら扱えます。
せんようしゃ も こ う い きやうしゅうじよ み
専用車の持ち込みを受け入れてくれる教習所がなかなか見つからなかったとき、
こころよう い
快く受け入れてくれたのがコヤマドライビングスクールでした。

インストラクターの皆さんがとても熱心に指導してくれたおかげで、みごと免許を
しゆとく いま たの す
取得！今はとても楽しいカーライフを過ごしています。

ゆうき だ うんてんめんきよ あたら せかい ま
勇気を出して運転免許にチャレンジしたら、きっと新しい世界が待っていますよ。



したいしやう かた じょうきやう
肢体障がいの方には、それぞれの状況に
あ きやうしゅうじや ようい
合わせた教習車をご用意しています。
しぶん くるま も こ きやうしゅう
また、ご自分の車を持ち込んで教習もできます。

せんかいそうち しゆどうそうち
旋回装置 手動装置



しゆわ つか こう めいじやう つね
手話が使ええるインストラクターは、4校で100名以上。常に
けんしゅう かき
研修を重ね、ブラッシュアップしています。



第一種運転免許は8種類あり
運転できる車は次の通りです
じまくい しかくきやうざい むずか
「字幕入りの視覚教材」や難しい
たんご せつめい
単語をわかりやすく説明した
ようごかいせつしゅう きやうざい
「用語解説集」など、教材にも
くふう
さまざまな工夫が。



ちゆうしやじやう しせつ
トイレや駐車場など施設も
もちろんバリアフリーです。

めんきよしやう いつしよ て じしん
免許証と一緒に手にした自信

せたがやく よしの たくや
世田谷区 吉野拓也

わたし みぎがわきのうしやうがいも めんきよ と
私は右側機能障害持ちです。免許を取ることにになり、
さいしよ きたい ふあん
最初は期待よりも不安ばかり。でも、コヤマドライ
ビングスクールに通ってみると、インストラクター
かたがた とてもやさしく たの そつぎやう
の方々がとてもやさしく、楽しくて卒業したくなく
なるほどでした。私が得たものは免許証だけでは
わたし え めんきよしやう
ありません。「チャレンジすれば、夢は叶うもの」と
じしん も
いう自信を持つことができました。

Koyama Driving School
www.koyama.co.jp

公安委員会指定/実技試験免除 年中無休/9:30▶21:30

■二子玉川校 TEL03-3709-2551 FAX03-3709-7871 special.f@koyama.co.jp
■石神井校 TEL03-3996-0671 FAX03-3996-0611 special.s@koyama.co.jp
■秋津校 TEL042-396-7070 FAX042-396-7222 special.a@koyama.co.jp
■網島校 TEL045-531-6461 FAX045-531-6465 special.t@koyama.co.jp

関西学院 ミッションステートメント

関西学院は、キリスト教主義に基づく「学びと探究の共同体」として、
ここに集うすべての者が生涯をかけて取り組む人生の目標を見出せるよう導き、
思いやりと高潔さをもって社会を変革することにより、
スクールモットー“Mastery for Service”を体現する、
創造的かつ有能な世界市民を育むことを使命とします。

スクールモットー

関西学院のスクールモットー“Mastery for Service”は、
「奉仕のための練達」と訳され、隣人・社会・世界に仕えるため、
自らを鍛えるという関学人のあり方を示しています。



西宮上ヶ原キャンパス 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
(神学部・文学部・社会学部・法学部・経済学部・商学部・人間福祉学部・国際学部・高等部、中学部)

西宮聖和キャンパス 兵庫県西宮市岡田山7-54
(教育学部、聖和短期大学、関西学院幼稚園)

宝塚キャンパス 兵庫県宝塚市武庫川町6-27
(初等部)

大阪梅田キャンパス
大阪府大阪市北区茶屋町19-19 アブローズタワー10階・14階

東京丸の内キャンパス
東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー10階

神戸三田キャンパス 兵庫県三田市学園2-1
(総合政策学部・理工学部)

千里国際キャンパス
大阪府箕面市小野原西4-4-16
(千里国際中等部、高等部、
大阪インターナショナルスクール)

関学 検索

www.kwansei.ac.jp



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

大同生命は「ゴールドコンサート」を応援しています



大同生命大阪本社ビル(大阪市西区江戸堀)
～加島屋が店を構えた地に建つ～

大同生命は1902（明治35）年に創業しました。
中小企業経営者のもしものときの力になりたい。
創業者の一人である広岡浅子が生命保険事業に託した
「社会の救済」と「人々の生活の安定」という想いは、
いまでも大同生命に受け継がれています。



大同生命の礎を築いた
大坂の豪商“加島屋”



旧肥後橋本社ビル
(設計:W・M・ヴォーリズ)

きゅうてんじゅっき

九転十起～広岡浅子の想いを胸に

「人が七転び八起きというのなら、
自分は九回転んでも十回起き上がる人間になろう。」

大同生命創業者の一人、広岡浅子のことばです。
困難な状況にあっても決してあきらめることのない浅子の
“九転十起”の精神は、今も当社に受け継がれています。



広岡浅子 (1849-1919)

長くつづく会社が多い国は、いい国だと思う。

DAIDO 大同生命



公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会オフィシャルパートナー
JAPANESE PARA-SPORTS ASSOCIATION OFFICIAL PARTNERS



東京西ロータリークラブ

東京西ロータリークラブは、日本バリアフリー協会 ゴールドコンサートを支援しています



渋谷区障害者運動会の支援



カンボジア小学校の支援



交換留学生のサポート



例会卓話風景



ロータリークラブとは?(国際ロータリー)

事業家および専門職のリーダーによる世界規模の組織です。地域社会のリーダーが集まり、社会的、国際的奉仕活動を行い、互いの親睦を深め、世界平和に貢献している団体です。

東京西ロータリークラブは?

国際ロータリー第2750地区に所属し、1955年に創立以来、63年の歴史と伝統を重ねて、都内でも有数のロータリークラブです。

会員の特徴

96歳の最高齢から、35歳の最年少まで、幅広い世代の会員178名。職業は、様々な業種の企業経営者、医師、歯科医師、法曹界、芸術家、税務関係、教育、福祉、コンサルタントなど、大変幅広い業種に広がっています。

活動の例

会員は、「例会出席」で卓話を聞く。障害者運動会支援やカンボジア小学校支援などの「奉仕」。クリスマス家族会などの「親睦」。ゴルフや歌舞伎などの「同好会」の活動を通じて、交流を深め、社会的・国際的貢献を行っています。また会員夫人の活動も活発で、「見学会」や「コーラス」も行われています。

東京西ロータリークラブ

●事務局：〒105-0001 港区虎ノ門2-10-4(ホテルオークラ東京内)
TEL.03-3583-6161 FAX.03-3583-2199
E-mail: info@westrotary.gr.jp URL: http://www.westrotary.gr.jp
公式 Facebook <https://www.facebook.com/westrotary/?fref=ts>

闘うあなたを、
独りにしない。



…あなたが笑顔になる、その日のために。

Nobelpharma
ノーベルファーマ株式会社

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町12-10 共同ビル(堀留) TEL.03-5651-1160 FAX.03-5651-1222
E-mail:info@nobelpharma.co.jp <http://www.nobelpharma.co.jp>



明日をもっとすこやかに

meiji

Meiji Seika ファルマ株式会社

作成：2013.04



SOROPTIMIST

Best for Women

国際ソロプチミスト川崎

女性による女性と女兒のための支援組織

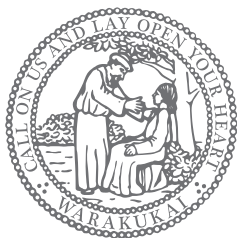


国際ソロプチミスト川崎は女性による国際的ボランティア団体です。

国際ソロプチミストは国連の経済社会理事会の協議資格を持つ NGO です。

志をもって学ぶ女性と女兒のキャリアアップを支援します。

奨学金と支援等のお問い合わせはホームページより <http://si-kawasaki.net>



医療法人 和楽会

私達は、患者さんの悩みと苦痛を一刻も早くとることをモットーとし、患者さんご家族に病気を理解してもらい、納得した治療とサポートを行います。

○心療内科・神経科 赤坂クリニック／ショートケアセンター

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-9-18 BIC 赤坂ビル 6F

Tel : 03-5575-8198/Fax: 03-3584-3433

○なごやメンタルクリニック

〒453-0015 名古屋市中村区椿町 1-16 井門名古屋ビル 6F

Tel : 052-453-5251/Fax: 052-453-6741

○横浜クリニック

〒220-0004 横浜市西区北幸 1-2-10 アスカ第Ⅱビル 7F

Tel : 045-317-5953/Fax: 045-317-5954

○鎌倉山クリニック安心堂

〒248-0031 神奈川県鎌倉市鎌倉山 2-17-25

Tel : 0467-38-0320/Fax: 0467-38-0321

医療法人和楽会はパニック症（パニック障害）・非定型うつ病・
社交不安症（社交不安障害）などの不安・抑うつ症状の治療を手掛ける
心療内科・精神科 専門医療機関です。

<http://www.fuanclinic.com>

未来に、社会に。 豊かさを。

オリックスグループは「豊かな社会」を実現するために、
社会福祉、青少年の育成、環境保全などの分野で支援活動を行っています。



児童養護施設などの子どもたちを、オリックスパファローズの野球観戦にご招待しています。



沖縄県内の子どもたちを招待して、移植用のサコシの自作り体験プログラムを開催しています。



全国の肢体不自由児施設に、車椅子でそのまま乗車できる福祉車両を寄贈しています。



フィリピンでの学校の建設やタイでの図書館の建設など、海外での支援活動も行っています。



オーケストラコンサートへのご招待企画を実施するなど、音楽の振興に資する活動を行っています。

ほかにはないアンサーを。



オリックス宮内財団

コムシス通産は提案型技術商社として 通信インフラから再生エネルギー事業まで幅広く貢献いたします。

リース・レンタル事業

OA機器
情報通信機器
車両
各種測定器
オフィス用什器
レンタル品 他

通信・電設資材事業

電気通信用機材
工具・工事用保安器具
事務用品・OA機器
各種ノベルティ 他

CADサービス事業

CADオペレーション
通信設備施設記録OP
施工管理システム運用サポート

保険事業

工事にまつわる保険
自動車保険
火災保険
障害保険
動産総合保険
賠償責任保険 他



コムシス通産株式会社

〒108-0072 東京都港区白金3-21-12
TEL 03-3448-7278 <http://www.tusan.co.jp/>

からだ 身体で聴こう音楽会



聴覚に障害をお持ちの方々も一緒に、音楽を楽しんでいただける様、音を振動に変える「体感音響システム」を使ったコンサートを開催しています。

主な活動内容

- ・定期コンサートの開催
- ・外部団体主催のコンサートへのご招待
- ・体感音響システムの貸出

パイオニア株式会社

「身体で聴こう音楽会」係

FAX:03-6634-8736 TEL:03-6634-9262

<http://pioneer.jp/corp/society/contribution/>

Pioneer

子どもの未来は、
おとなの宿題です。



作曲家・三枝成彰氏による音楽授業
『未来を奏でる教室』



親をなくした子どもたちの進学支援
『あしながチャリティー&ウォーク』



鳥塚しげき氏による障がいのある子どもたちへのコンサート
『ふれあいコンサート』

子どもの明日 応援プロジェクト

子どもを安心して育てられる環境をつくること。
創造力や、自然を大切に感じる感性を育てあげること。
子どもの未来は、大人みんなの宿題です。
明治安田生命も、地域社会の一員。
子どもたちの笑顔を増やすさまざまな活動に取り組んでいます。

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 www.meijiyasuda.co.jp

明治安田生命 CSR

